

# 久留米市社会福祉協議会 令和3年度 事業計画

## 基本理念

地域共生社会の実現に貢献する

## 基本方針

- 1 あらゆる生活課題への対応
- 2 地域のつながりの再構築
- 3 地域から信頼される組織づくり

令和3年度に施行される改正社会福祉法では、人々が様々な生活課題を抱えながらも住み慣れた地域で自分らしく暮らしていける「地域共生社会」の実現に向け、属性・世代を問わない相談・地域づくりを重層的に構築していくことが求められています。

このことを踏まえ、本会では、関係機関と連携しながら、地域住民の複雑化・複合化した支援ニーズに対応する相談支援、参加支援（社会とのつながりを回復する支援）、地域づくりに向けた支援を一体的に進め、包括的な支援体制の構築を目指します。

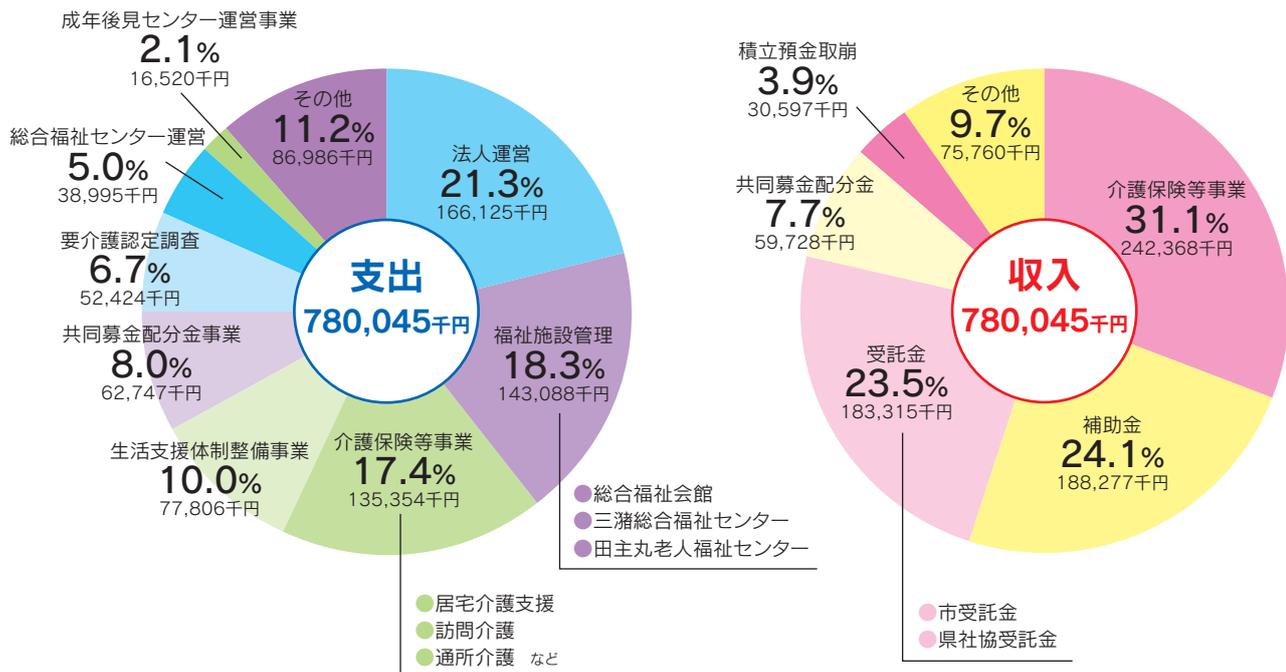
また、新型コロナウイルスの影響の長期化が見込まれる中、ウィズコロナはもちろん、アフターコロナを見据えて地域福祉を展開していく必要があります。

このため、人と人との物理的な接触が制限される中でも地域福祉活動が継続できるよう、新しい生活様式への転換や、急速に進むデジタル化への対応に取り組みます。

## 主な取り組み

- 関係機関等と連携した支援会議の開催
- 1 地域福祉活動の推進支援
  - 「校区福祉活動計画」の策定・見直しの支援
  - 支援を必要とする人が孤立しないよう見守りや支援の対象者を拡大
  - コミュニティ組織との新たなネットワーク化
- 2 相談・支援
  - 潜在的な相談者に向けたアウトリーチの実施
  - 課題解決に向けた継続的で柔軟な支援
- 3 権利擁護
  - 中核機関連務の受託に向けた新たな業務の調査研究
  - 法人後見支援員の実務能力向上による市民後見人の育成
- 4 在宅福祉サービス
  - 安全安心な介護保険事業の運営
  - 介護保険事業経営の方向性の検討
- 5 災害への対応
  - ICTを活用した災害ボランティアセンター運営
- 6 情報の発信・広報
  - SNS等による円滑で積極的な情報公開
- 7 事務事業の見直し
  - 研修や会議のオンライン化など事務処理の見直し
- 8 財源の確保・活用
  - ファンドレイジングなど新たな財源確保の検討

## 令和3年度 資金収支予算



※詳しい事業計画や予算の内容は、市社会福祉協議会事務局及びホームページで閲覧できます。  
ホームページ「久留米市社会福祉協議会」<http://www.heartful-volunteer.net>